

今軍拡が進む中、戦後80年、被爆80年、治安維持法制定100年 憲法無視の新しい戦前から新たな戦中にさせないために

第32回千代田平和集会

▼とき / 10月1日(水) 18:30~20:50

▼ところ / エデュカス東京7階ホール
(二番町12-1 ☎5210-3511)

◆講演 **荻野 富士夫** さん
小樽商科大学名誉教授(近現代史)



タモリさんは今の状況を「新しい戦前」と表現しました。荻野富士夫さんは、この表現をそれよりも前から使われていました。今、着々と軍拡が進んでいます。戦前を振り返って、今の「新しい戦前」の実態を明らかにしていくことが大事ではないでしょうか。そして、「新しい戦中」にさせないために、戦前の戦争体制と今の状況を考えてみる講演会です。

講演の前には、合唱団「ソレイユ」の平和を願う歌が披露されます。

★資料代 / 500円 (学生は無料)

どなたでも参加できます。

●最寄駅
JR市ヶ谷駅徒歩7分
JR四ツ谷駅徒歩7分
有楽町線麹町駅徒歩2分
都営新宿線市ヶ谷駅徒歩7分

全国教育文化会館
エデュカス東京

千代田区二番町12-1
03-5210-3511



ZOOMでの参加の方はZoomの「招待」を送ります。下記へメールをください。

chiyodakurokyo@gmail.com

平和集会ご案内



主催・千代田区春闘共闘委員会 千代田九条の会

問い合わせ先・千代田区労協 千代田区神田三崎町2-19-8 ☎03-3264-2905

第32回千代田平和集会

千代田平和集会は、今回で第32回を迎えます。これまでも、日本国憲法を守り、平和を守るため、集会を重ねてきました。今回は、政府が戦後最大の大軍拡を進め、日米軍事同盟をさらに強化し、戦争体制が着々と進められているもとで、これまでになく、よりいっそう戦争のリスクが高まる情勢のもと、開催されます。

第二次・第三次安倍政権は、「戦後レジームからの脱却」を掲げて、特定秘密保護法の制定から安保関連法の制定へ、そして共謀罪法へと、新たな戦時体制の構築に向けて一挙に加速しました。そして、菅政権の下で日本学術会議委員の任命拒否問題が起こり、今、石破政権で日本学術会議を解体し、学術会議の独立性を奪い、軍事研究をはじめ政府や財界の意に沿う方向に学術界を動員するものとなっています。戦前の国家による学問・思想への介入と統制と同じことが今、起こっています。

戦時体制が進むこと、そして戦争になることを私たちは、絶対に許してはなりません。戦争は悲劇でしかありません。第32回千代田平和集会では、その新しい戦時体制を警告してこられた荻野富士夫さん（小樽商科大学名誉教授）に語ってもらいます。皆さんに、ぜひ、ご参加いただきたく呼びかけます。

.....

■ 最近の千代田平和集会 ■

▼第24回（15年7月30日／カスケードホール／172人）「戦後70年 亡国の集団的自衛権—それで誰を守るのか」（講師／元内閣官房副長官補・柳澤協二さん）

◇コーラス「合唱団ソレイユ」

▼第25回（16年5月20日／カスケードホール／90人）「取りもどそう！ 立憲主義と民主主義—憲法を変えて『戦争のボタン』を押しますか？」（講師／日本体育大学教授・清水雅彦さん）◇コーラス「合唱団ソレイユ」

▼第26回（17年7月27日／カスケードホール／120人）「“戦争する国の作り方、その傾向と対策—秘密保護法、戦争法、共謀罪……」（講師／弁護士・海渡雄一さん）◇コーラス「合唱団ソレイユ」

▼第27回（18年7月24日／カスケードホール／126人）／「改めて9条改憲を考えてみよう！ 平和な国の創り方」（講師／東京新聞記者・望月衣塑子さん）、特別報告・宮坂浩さん／国民投票法に隠された問題点◇コーラス「合唱団ソレイユ」

▼第28回（19年5月31日／カスケードホール／110人）／「平和と民主主義の敵としての 9条改憲に“しがみつく生き方、」（講師／精神科医・立教大学現代心理学部教授、香山リカ）◇コーラス「合唱団ソレイユ」

▼第29回（22年10月4日／エデュカス東京／74人）「国会と報道に任せておけば大丈夫？ ～閉塞感を乗り越えていくには～」（講師／法政大学キャリアデザイン学部教・上西充子さん）◇コーラス「合唱団ソレイユ」

▼第30回（23年9月27日／エデュカス東京／80人）「戦争の準備は何をもたらすのか」

煽られる台湾有事と「平和の準備」（講師／ジャーナリスト 布施 祐仁さん）◇コーラス「合唱団ソレイユ」

▼第31回（24年9月24日／エデュカス東京／83人）「外交で平和を作るにはどうすべきか 戦争を回避するために」（講師：猿田 佐世さん 新外交イニシアティブ（ND）代表・弁護士）◇コーラス「合唱団ソレイユ」